



たま防犯だより

発行責任者 多摩防犯協会
末吉 一夫
編集 多摩警察署内
多摩防犯協会事務局
電話/FAX(044)935-5620
多摩警察署
電話 044-922-0110
印刷所 井上印刷所

残暑お見舞い申し上げます

多摩防犯協会 定時総会開催

令和六年度定時総会が六月七日(金)多摩区役所十一階会議室で開催されました。

総会は、多摩警察署佐藤生活安全課長の司会で始まりました。最初に、主催者を代表して多摩防犯協会末吉会長より、「昨年は新型コロナウイルスが五類に変更になり、地域活動が盛んになってきました。防犯協会でもしばらく実施していなかった研修会を神奈川県警本部の見学に行ってきました。」と挨拶されました。

引き続き、永きにわたり地域の防犯活動に尽力された個人・団体の方々に防犯功労者表彰が行われ、菅署長から感謝状が、末吉会長から記念品が贈与されました。また、防犯指導員の金子さんに、神奈川県警本部長褒章が菅署長から記念品とともに贈与されました。

表彰式に続き、菅健司多摩警察署長と前田明信多摩区副区長から来賓の祝辞があり、議事にはいりました。

議長には、飯室谷町会の加藤寛之会長が選任され会員二百五十名中、出席七十九名、委任状百二十三名、合計二百二名で総会が成立

多摩防犯協会 遠藤 悟

している旨の宣言のあと、議事に入りました。

議事は、「令和五年度事業報告」「令和五年度決算報告」「令和五年度監査報告」がなされ、一括審議のうえ承認されました。

続いて、「令和六年度事業計画(案)」「令和六年度予算(案)」が一括審議され原案どおり可決承認されました。

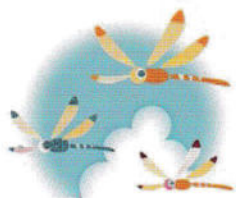
今年度は役員改選時期で、加藤推薦委員長から令和六・七年度の役員候補者(案)が提案され、原案どおり承認されました。

本日の総会を最後に退任される役員に対して、末吉会長から感謝状が贈呈された後、佐藤生活安全課長から、多摩区内の犯罪発生状況の講演のあと、閉会となりました。



令和六年度 多摩防犯協会役員紹介

会長	末吉 一夫
副会長	濃沼 健夫
副会長	吉田 輝久
副会長	西尾 信
会計	遠藤 悟
会計	吉場 八重子
監事	浅谷 登志雄
監事	坂本 顕隆
常任理事	井上 侑
常任理事	原山 修
常任理事	山根 潔
常任理事	手塚 達雄
常任理事	塩田 有
常任理事	石橋 博
常任理事	井田 雅春
常任理事	井田 光一



電話でキャッシュカードと言われたらサギ!!

令和五年度多摩防犯協会 指導者研修会を終えて

多摩防犯協会 監事 浅谷 登志雄

令和五年度多摩防犯協会指導者研修会、懇親会が、新型コロナウイルスが五類に移行され久しぶりに令和六年二月十九日に開催されました。

会には来賓として交通安全協会原田弘会長にご出席いただき、防犯協会役員を含め計十四名が箱根水明荘に集いました。

研修会において千葉生活安全課長にご講演をいただき振り込め詐欺の発生、多摩区内の犯罪の発生状況についてご講演いただきました。

講演内容は多摩区内における犯罪の発生件数で、抜粋して記載させていただきましたと振り返り込め詐欺等の特殊詐欺が令和五年は三十四件の発生で、前年比マイナス三十二件、件数こそ減少しましたが未だ安心できない状況となっています。

その他区内で急増している犯罪が自転車盗で、令和五年中は三百三十一件の発生、前年同期比九十四件の増加となっています。

犯罪の発生は、県下も同様に依然として多数の特殊詐欺事件が発生し、また、我々の身近な犯罪の自転車盗が増加していることを知りました。

多摩防犯協会、多摩警察署、関係諸団体一丸となって取り組むべき課



多摩防犯協会 監事 浅谷 登志雄
題を共有できた有意義な会となりました。
今後私たちは、多摩区内の安全、安心なまちづくりのため、一丸となって取り組みますので、皆様のご協力をお願いいたします。

第二十四回 多摩防犯少年サッカー U-12大会開催

令和六年三月三日(日)
会場 下布田小学校

地域の交流と青少年の健全・育成を目的に、少年サッカーU-12大会が晴天の中開催されました。

選手の皆さんは大勢の父兄の声援を受け、日頃の練習の成果を発揮して頑張りました。

- 優勝…ミキFC
- 準優勝…中野島FCブルー
- 第三位…中野島FCホワイト
- 第四位…菅FC



防犯功労者表彰名

- | | |
|---------------|--------------|
| 稲田地区 | 手塚雅三 |
| 生田地区 | 木澤静雄 |
| 特別会員 | 山井木 山下新 山口雅春 |
| 多摩飲食業生活衛生同業組合 | 横山達朗 |
| (有)ほけん days | 吉岡 宏 |
| 防犯指導員 | 藤田敏夫 |

だまされないでください!!

新札、旧札どちらの紙幣も使えます。



「古いお金は使えなくなるので預かります」
「古い紙幣を新しい紙幣に交換します」
などと言われたら詐欺ですよ!!



★「古い紙幣と新紙幣を交換します。」
★「古い紙幣は回収して、後日新しい紙幣を渡します。」
知らない人に現金を渡さないでください!
特殊詐欺撲滅 神奈川県警察

自転車には複数のカギを掛けましょう

地域網の目防犯活動
指定地区活動報告

稲目町会 会長 森 一美

一、令和五年度活動内容の検討

(1) 町会内の防犯意識が高いので再度、各世帯が犯罪に巻き込まれない様に注意喚起する。

町会として防犯意識を高め、活動を利用・協力しやすい環境づくりを推進する。

(2) 各世帯で来訪者の確認を徹底する。インターホンでの確認を徹底し、不審者の訪問にはドアを開けない。家の周りに隠れる場所を作らない。片づけを推進。

外から留守と分かるような環境を作らない。

(3) 町会の連絡網の活用、回覧や掲示などを利用し不審者、不審車両などの情報を共有できる環境づくりを推進。

二、町会員への周知徹底 前年度同様

(1) 町会員各自が防犯意識を高め、不審者や不審な車、また、振り込め詐欺などの電話があった場合、回覧板、掲示板を使い町会として情報を共有する。

(2) 子供会がイベント時に防犯パトロールを同時に行う。

ハロウィン、芋ほり、年末年始など

(3) 犬の散歩をしている方に依頼し不審者・不審車両等を発見した場合、情報は、情報提供してもらい、回覧板、掲示板を使い町会として情報を共有する。

三、防犯パトロールの実施

○令和五年十月二十九日(土)午前十一時から十二時まで、子供会ハロウィンに合わせて町会内の防犯パトロールを実施した。

○令和五年十一月十三日(日)午前十時から十二時まで、芋ほり大会に合わせて、町会内の防犯パトロールを実施した。

○年度事業の、年末年始防犯パトロールに合わせて実施した。

地域網の目防犯活動
指定地区活動報告

多摩新町自治会 会長 石橋 博

夏季・冬季休みを除く 毎週金曜日

稲田小学校下校時の防犯パトロール

13:00~16:00

十二月二十九・三十日に年末夜警と合わせて三十日に日中のパトロールをしました。ごみを遅れて出していないかのチェックも兼ねてのパトロールをしました。



『多摩警察署新旧署長歓送迎会』が開催されました

多摩防犯協会 常任理事 井上 侖

令和六年六月十九日(水)に『日本料理柏屋』において多摩警察署に隣接のある多摩区の多くの諸団体と多摩警察署内の各部署の幹部の署員の多くの出席を得て歓送迎会が開催されました。この間は、カリタス刺傷事件・二、台風被害等・三、コロナの発生等で催事が出来ない期間でした。

ようやく待ちに待った歓送迎会です。多摩区暴力団等排除協議会星川会長の総合司会により、多摩交通安全協会原田会長の開会のことばで歓送迎会の開会となりました。

又花束贈呈・乾杯の発声についても関係団体の方が担ってくれました。

発起人代表あいさつは、多摩防犯協会末吉会長が行い、冒頭に本日主賓の植松宏文前署長が仕事の都合で出席できない旨の報告がありました。

植松前署長は着任令和四年九月で退任令和六年三月十九日約二年近く多摩区の安全に全力を尽くして活躍され、心から感謝と御礼申し上げます。

さて本日の主賓の菅健司新署長よりごあいさつをいただきました次のような話がありました。



夜間は明るい人通りの多い道を利用しましょう



多摩警察署 署長
菅 健司

本年三月の人事異動で、多摩警察署長に着任いたしました菅と申します。多摩防犯協会の皆様におかれましては、平素から、地域における自主防犯活動の重要性について深く御理解いただき、防犯パトロールや防犯情報の発信など様々な活動を積極的に取り組んで御尽力されていることに、厚く御礼を申し上げます。

さて、多摩警察署管内の犯罪情勢ですが、特殊詐欺が大幅に増加し、大変憂慮すべき状況にあります。詐欺の大口としては、家族を装い、「会社の小切手が入った鞆を無くした。取引のために今すぐお金が必要。」などと言って現金を騙し取る手口や、警察、銀行協会等を装い「あなたの口座が犯罪に利用されている。」「今すぐキャッシュカードの交換が必要。」などと云って、キャッシュカード等を騙し取る手口が多くなっています。

犯人は、「自宅のタンス預金」や「キャッシュカード等のカード類」を狙っています。「タンス預金は金融機関に預ける。」「キャッシュカード等は誰にも渡さない。」という二点について、地域の方々に広く周知していただくようお願いいたします。

多摩警察署においては、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向け邁進してまいります。皆様には、これまで同様、警察活動に対する御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



多摩警察署 副署長
佐藤 健二

この春の人事異動で、副署長に着任いたしました佐藤健二と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。前任地は警察本部の警備課という部署で、関東管区機動隊の連隊副官を努めておりました。皆様にはあまり馴染みのない職種ではありますが、関東各県に配置される機動隊を統括する連隊本部で、各種訓練と派遣調整に携わりました。これまでの経歴は主に警備部門を担当し、特に一昨年、世界を震撼させた安陪元総理暗殺事件でクローズアップされた「要人警護」を長く経験しております。

仕事を進める上でのモットーは「危機管理」です。長い警備分野で培われたものなのですが、日頃の準備を悲観的に進めて本番は楽観的に決行するということも、これはすべての分野に共通する仕事の流儀ではないかと思ひます。

趣味はバレーボールで、学生時代はもとより、最近までママさんバレーならぬパパさんバレーで汗を流してました。団体競技は、人との交流により自らを豊かにしてくれる最高の余暇活動であると思ひます。

バレーボールで鍛えた身体と仕事の流儀で、多摩区民の安全安心を実現させる覚悟しておりますので、多摩警察署員共々よろしくお願ひ致します。



生活安全課 課長
佐藤 大

春の人事異動で多摩警察署生活安全課長に着任した佐藤と申します。多摩防犯協会の皆様には、日頃から多摩警察署における各種防犯活動に御理解と御協力をいただいでいることに、心から感謝申し上げます。

私は秋田県出身で、現在は妻、子供二人とともに秦野市で暮らしています。高校卒業後、地元秋田を飛び出し、神奈川の地で警察官人生をスタートさせた訳ですが、そのスタートとなったのが、川崎市内に所在する中原警察署でした。

当時は独身で、中原区内の寮に居住していたのですが、非番、週休は、同期とともに、川崎市内の色々な場所に掛け回した思い出があり、川崎市に対しては本当に思い入れがあります。そんな地で、生活安全課長として勤務できることを大変光栄に思っております。

これから生活安全課長として、地域の皆様と安心して暮らせる地域社会の実現に向け邁進する所存でありますので、皆様におかれましては、引き続き、各種防犯活動に対する御理解と御協力をいただけるようお願い申し上げます。



防犯少年課
山本 麻里子

多摩防犯協会の皆様、はじめまして。このたび防犯少年係防犯担当となりました。山本麻里子と申します。

多摩警察署には昨年の秋異動で参り、風俗営業や猟銃許可等を取り扱う許可事務の担当をしておりますが、この春から一般防犯担当となりました。出身は神奈川県横浜市で、現在は愛猫と二人暮らしをしております。

私の経歴ですが、これまで横浜、県央、湘南地区勤務が多く、川崎地区は今回二署目の勤務となります。趣味は、ドライブと断捨離です。

多摩区については、首都圏へのアクセスが良好で、よみうりランドや藤子・F・不二雄ミュージアムがあるというイメージを持っていました。実際に勤務してみても、公園も多く緑豊かな素敵な街だと思ひます。

この素晴らしい多摩区で仕事ができることを光栄に思ひます。これから防犯協会の皆様とともに、多摩区民の方々が安心して暮らせる笑顔が絶えない多摩区を作りたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

着任のご挨拶